



平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 共和電業

コード番号 6853 URL <http://www.kyowa-ei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 星 淑夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 田中義一

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	3,547	△2.6	557	18.0	575	20.3	380	27.6
24年12月期第1四半期	3,639	△5.9	472	△12.8	478	△10.4	298	△11.2

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 477百万円 (21.5%) 24年12月期第1四半期 393百万円 (12.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	15.14	—
24年12月期第1四半期	12.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	18,519	9,381	50.7	373.29
24年12月期	17,603	9,092	51.7	362.45

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 9,381百万円 24年12月期 9,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	8.00	8.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	6.7	600	10.4	600	8.2	330	8.3	13.24
通期	14,600	9.3	1,200	12.0	1,150	5.7	650	8.1	26.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	25,758,800 株	24年12月期	25,758,800 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	625,897 株	24年12月期	671,910 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	25,110,897 株	24年12月期1Q	24,803,674 株

当社は株式給付信託を導入しており、当該信託に株式給付信託口が所有する株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、平成25年12月期1Q「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」には、当該株式給付信託が所有する当社株式の数(それぞれ58,100株、603,500株)を含めて算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による景気対策への期待感から円安の進行や株価の回復がすすみ、景気回復への明るい兆しが見られるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速など、景気全体の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

計測機器業界におきましては、円安に伴い輸出企業の一部に設備投資の回復傾向が見られるものの、全体としては、設備投資に対して依然慎重な姿勢が続いており、本格的な回復には至っておりません。

このような事業環境のなか、当企業グループは、平成25年度を初年度とする「第4次中期経営計画」を策定し、新たな事業領域の開拓とグローバルビジネスの拡充をはかる各種施策の取り組みを開始いたしました。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、一部企業の設備投資の回復などにより、3,528百万円（前年同期比9.8%増）となりました。また、売上高につきましては、3,547百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

収益につきましては、売上高が減収となったものの、製品の採算性向上により、営業利益は557百万円（前年同期比18.0%増）、経常利益は575百万円（前年同期比20.3%増）、四半期純利益は380百万円（前年同期比27.6%増）と前年同期に比べそれぞれ増益となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測機器セグメント

センサ及び測定器等の製品販売につきましては、企業の設備投資の回復が一部にとどまり、売上高は2,926百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

保守・修理業務につきましては、機器修理については堅調に推移したものの、保守・点検業務が減少し、売上高は221百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントにつきましては、売上高は3,148百万円（前年同期比2.4%減）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は1,358百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントにつきましては、ダムの安全性を計測するセンサ設置等のダム関連分野は堅調に推移したものの、都市土木関連分野が低調であったため、売上高は398百万円（前年同期比3.4%減）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は157百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

a. セグメント別受注状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成25年1月1日 至平成25年3月31日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	2,791,256	1,252,572	3,197,770	2,350,134	406,514	1,097,562
コンサルティング	421,513	233,444	330,732	172,130	△90,781	△61,314
合計	3,212,769	1,486,016	3,528,502	2,522,264	315,733	1,036,248

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

b. セグメント別売上状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成24年1月1日 至平成24年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成25年1月1日 至平成25年3月31日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	3,227,597	88.7	3,148,557	88.8	△79,040	△2.4
コンサルティング	412,382	11.3	398,568	11.2	△13,814	△3.4
合計	3,639,979	100.0	3,547,125	100.0	△92,854	△2.6

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、18,519百万円となり、前連結会計年度末に比べ916百万円の増加となりました。

流動資産につきましては、12,533百万円となり、前連結会計年度末に比べ840百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が148百万円、受取手形及び売掛金が257百万円、たな卸資産が307百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、5,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円の増加となりました。その主な要因は、投資その他の資産が84百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、9,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ627百万円の増加となりました。

流動負債につきましては、5,652百万円となり、前連結会計年度末に比べ620百万円の増加となりました。その主な要因は支払手形及び買掛金が331百万円、賞与引当金が292百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債につきましては、3,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金が9百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、9,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が179百万円、その他有価証券評価差額金が79百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年2月8日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当第1四半期連結会計期間から、法人税法の改正にともない、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755,640	3,903,660
受取手形及び売掛金	5,031,709	5,288,822
商品及び製品	732,165	808,377
仕掛品	676,419	926,630
未成工事支出金	32,432	21,851
原材料及び貯蔵品	1,182,321	1,173,628
その他	285,922	413,769
貸倒引当金	△3,565	△3,684
流動資産合計	11,693,044	12,533,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,501,067	2,459,846
その他(純額)	1,335,070	1,365,639
有形固定資産合計	3,836,137	3,825,485
無形固定資産		
	94,597	97,275
投資その他の資産		
その他	1,981,705	2,066,003
貸倒引当金	△2,278	△1,884
投資その他の資産合計	1,979,427	2,064,118
固定資産合計	5,910,163	5,986,879
資産合計	17,603,207	18,519,936
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,359,118	1,690,575
短期借入金	1,080,000	1,050,000
未払法人税等	248,637	312,967
賞与引当金	164,930	457,301
役員賞与引当金	29,450	8,817
その他	2,149,509	2,132,607
流動負債合計	5,031,645	5,652,268
固定負債		
長期借入金	891,761	901,266
退職給付引当金	2,426,775	2,427,265
役員退職慰労引当金	127,821	107,748
資産除去債務	11,687	11,745
その他	20,837	37,855
固定負債合計	3,478,883	3,485,881
負債合計	8,510,529	9,138,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,309,440	1,309,440
資本剰余金	1,344,609	1,344,753
利益剰余金	6,476,086	6,655,685
自己株式	△174,420	△162,598
株主資本合計	8,955,714	9,147,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,619	198,746
為替換算調整勘定	17,344	35,759
その他の包括利益累計額合計	136,963	234,505
純資産合計	9,092,678	9,381,786
負債純資産合計	17,603,207	18,519,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	3,639,979	3,547,125
売上原価	2,219,532	2,030,649
売上総利益	1,420,446	1,516,475
販売費及び一般管理費	947,665	958,570
営業利益	472,781	557,905
営業外収益		
受取利息	1,015	1,815
受取配当金	288	—
為替差益	9,681	26,902
その他	11,756	5,973
営業外収益合計	22,741	34,691
営業外費用		
支払利息	14,540	11,810
その他	2,514	5,239
営業外費用合計	17,055	17,050
経常利益	478,467	575,546
特別利益		
投資有価証券売却益	3,881	—
特別利益合計	3,881	—
特別損失		
投資有価証券評価損	10,534	—
特別損失合計	10,534	—
税金等調整前四半期純利益	471,814	575,546
法人税、住民税及び事業税	259,526	319,117
法人税等調整額	△85,801	△123,865
法人税等合計	173,724	195,252
少数株主損益調整前四半期純利益	298,089	380,294
四半期純利益	298,089	380,294

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	298,089	380,294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,686	79,126
為替換算調整勘定	3,450	18,414
その他の包括利益合計	95,137	97,541
四半期包括利益	393,226	477,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	393,226	477,835

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I. 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,227,597	412,382	3,639,979	—	3,639,979
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,227,597	412,382	3,639,979	—	3,639,979
セグメント利益	1,276,622	143,824	1,420,446	—	1,420,446

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,148,557	398,568	3,547,125	—	3,547,125
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,148,557	398,568	3,547,125	—	3,547,125
セグメント利益	1,358,721	157,754	1,516,475	—	1,516,475

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。